

地元をもっと愛したい！—高森観光大作戦—



熊本県立高森高等学校1・2年
南郷谷役場高森高校支所（観光局）

趣旨

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方・生き方を考えながら、自己・地域・社会に関する様々な課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を目指しています。高森高校では、総合的な探究の時間を中心に、地域行政の組織を理解し、地域活性化のための課題を発見し解決するための活動を行っています。令和4年度からは探究活動を3年間継続できるよう形態を変更し、学年の垣根を越えて活動に取り組んでいます。私達は自分たちの得意分野を活かして活動したいと思いました。そこで自分たちで活動を考え、パソコン教室、ジオパーク、ふるさと納税の3つの活動をすることにしました。パソコン教室班は、私達が高森町の方々にパソコンやスマホの使い方をご説明し、情報発信の能力が高まることで観光業のさらなる発展につながると思いました。ジオパーク班は、阿蘇山や水源などの「阿蘇ジオパーク」の観光客の増加と環境保全を目標としています。また、ふるさと納税班では高森町で活発に行われているふるさと納税制度を活用し、高森町の魅力を発信しつつ地域活性化に繋がりたいと思っています。

R4年度の活動

パソコン教室

高森高校生を対象に実施

- ・説明がもっとわかりやすくなるといいな～
- ・小さいマークがちょっと見にくいかも～

- もっと説明の過程を詳しく
- 二枚目のスライドで拡大したものを用意して見やすいものにする



白石フラワーファームさんからの要望によりパソコン教室を開催することに

マニュアルを作成することに



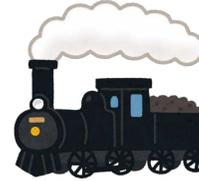
ふるさと納税

目的

- ★高森高校生が主体となって、地域の方々と連携し、地域活性化をしていきたいと考えている
- ★高森町に実際に来てもらい多くの方に魅力を知ってもらいたい

高森高校生と一緒にいく！

高森町ツアー（新返礼品）



ロスフラワー
市場に出せず処分してしまう花のこと。



R5年度の活動

パソコン教室

○良かった点と反省点を話し合った



- 良かった点
- ・得意分野で役に立てた
- 反省点
- ・スムーズに進行できなかった

○パソコン教室を実施



ふるさと納税

TAKARA MORIさんへの訪問

- ・ツアー案のプレゼン
- ・質問、助言



役場への訪問

- ・返礼品提案
- ・助言



高森高校生と一緒に
トロッコ列車に乗って高森町を感じるツアー

- ★実施日 4月頃を予定
- ★募集人数 20名
- ★返礼品 4,760円
- ★寄付金額 20,000円



今後の展望

今回行ったパソコン教室班では5名の方に参加いただいたので、今後はもう少しパソコン教室の規模を大きくして開催したいと思っています。パソコン教室ではうまくいかなかった部分もあったので、次はもっと練習をしてスムーズに行えるようにしたいです。

ジオパーク班ではmont-bell様と連携しながら、今後もTシャツの完成に全力を尽くしていきます。販売の仕方やPR動画の作成なども行っていきたいと考えています。

ふるさと納税班は高森町と連携して観光ツアーを実現するための準備を進めていきます。またツアー当日の問題点などを想定し予期せぬ事態にも対応できるようにしていきます。そして来年の4月に実現することを目指します。

これらの今行っている活動を発展させるとともに新しいことにもどんどんチャレンジしていこうと思います。



協力機関

高森町役場



白石フラワーファーム



高森を知ってもらうために ～高森を広めよう大作戦2023～



熊本県立高森高等学校1・2年
南郷谷役場高森高校支所(産業局)

趣旨

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、自己・地域・社会に関する様々な課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を目指しています。高森高校では、総合的な探究の時間を中心に、地域行政の組織を理解し地域活性化のための課題を発見し解決するための活動を行っています。令和4年度からは探究活動を3年間継続できるような形態を変更し、学年の垣根を越えて活動に取り組んでいます。

産業局では、「高森を知ってもらうために」をテーマに地域活性に寄与する活動を行っています。令和5年度からは、校内に新設されたTPC×高森高校特設スタジオを活用してさまざまな動画を作成し、情報発信を行っています。これらの活動をとおりて高校生の視点での地域貢献を目指しています。

これまで実施した活動



今後の活動

10月からは1年生が合流し、イベント班とAR班の2グループに分かれて活動しています。

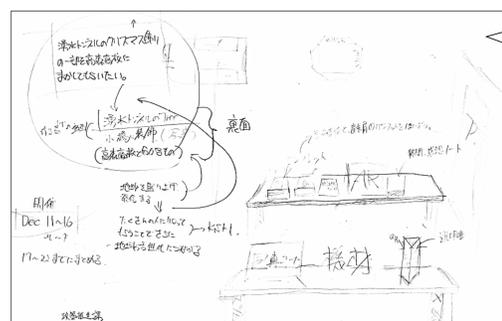
イベント班の活動

(1) 活動の目的

高森高校や高森町の情報を発信し、地域を盛り上げる
様々なイベントに参加、取材し高森を多くの人に知ってもらう

(2) 具体的な活動内容

- ①高森高校や高森町を紹介する動画作り
- ②高森高校ブースを設置し動画やパンフレットなどで
高森高校を知ってもらう



高森高校の魅力が
たくさんつまった
ブースになるように
みんなでアイデアを
出し合っています！

←ブースの設計図

- ③高森町内で行われるイベントや学校行事を取材し、
動画を作成する

今後の展望

- ・イベントなどで取材をし、動画を発信する
- ・イベントの開催、開催したイベントの撮影を行う

AR班の活動

(1) 活動の目的

高森町に来た観光客に高森町のことを知ってもらい、
観光客から高森町の魅力を発信してもらうことで、
さらなる観光客の増加につなげる！

高森町内には
どんなお店があるか知るために
町内を散策しました！



(2) 具体的な活動内容

- ①高森町のお店・企業のCMを制作し、AR化する
- ②イベント班製作のブースやお店などに
AR化した動画のQRコードを設置する



左のQRコードを読みこんでから、右の青い画像に
カメラを合わせると、動画が見れます！

地元のお店の方と
打ち合わせ中



今後の展望

- ・CMを作成する企業さんを増やす
- ・CMを作成したお店にARを設置してもらう

高森町を自分たちで盛んな町にしていこう！



熊本県立高森高等学校1・2年
南郷谷役場高森高校支所(振興局)

趣旨

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、自己・地域・社会に関する様々な課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を目指しています。高森高校では、総合的な探究の時間を中心に、地域行政の組織を理解し地域活性化のための課題を発見し解決するための活動を行っています。令和4年度からは探究活動を3年間継続できるように形態を変更し、学年の垣根を越えて活動に取り組んでいます。振興局では、「高森町を自分たちで盛んな町にしていこう！」をテーマに地域活性に寄与する活動を行っています。令和3年度は「町の振興」に重点を置き、避難所周辺の危険箇所の整備や町の観光スポットの利活用方法の提案を行いました。令和4年度は「教育の振興」に重点を置き、阿蘇地域の生態系や食物連鎖を学ぶことができるカードゲームの作成を行いました。令和5年度はこれらの活動に加えて、熊本保健科学大学とマンガ学科が連携した医療職紹介マンガの作成や、高森町の花農家と協力した商品企画、地域の幼稚園と連携した幼児教育企画など、高校生の視点での地域貢献を目指し、「地域振興」に力を入れて活動しています。

R4年度~の活動



高森中一高森高をつなぐ避難経路の橋が老朽化...



要望書提出を経て、見事新しい橋が完成！地域との“親交”や明るい未来へ出発“進行”の願いを込め、「しんこうばし」と命名！



My Earth熊本阿蘇パッケージを作成！



NOKaTs班

私たちは、高森町の振興・活性化を目指し、高森町で活動しているNOKaTs様と協力して、高森町をドライフラワーで盛んにする活動を計画しています。右の写真はNOKaTs様と2回目の活動で、実際にNOKaTs様が行っているワークショップを体験させていただいている様子です。



MyEarth班

- 熊本阿蘇パッケージに続く熊本の地域版を企画
- 山の次は海の生態系に着手
- ラムサール条約湿地に登録された荒尾湿地に着目
- 荒尾干潟水鳥・湿地センターの御協力のもと、有明海・荒尾湿地パッケージの作成開始
- 全国のプロジェクト進行学校と共同で、大阪関西万博のベストプラクティスに応募予定



生物選定スプレッドシート



オンライン会議の様子

マンガ班

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を紹介するマンガ制作に取り組んでいます！



熊本保健科学大学からリハビリテーション学科の教授に来ていただいて職業の説明もしていただきました！

それぞれの仕事を調べたり話し合いながらキャラクターデザインやストーリーのプロットの作成をしています



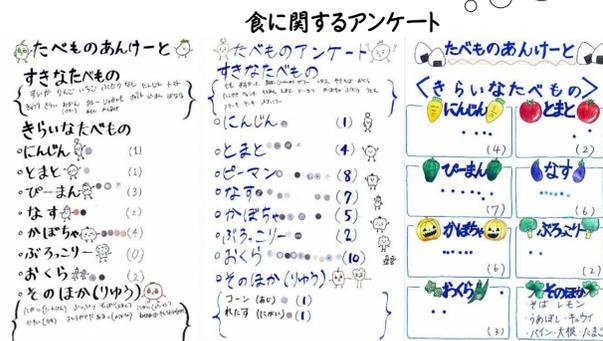
セントラル病院への取材等も予定
来年度2、3学期に発行できるように頑張っています！



幼児教育班

今年度は【食育】を中心に活動

高森幼稚園
高森保育園の協力の元活動中！



活動予定

10月	11月	12月	1月
・趣旨説明	実践① (アンケート結果配布、交流)	実践② (交流)	実践③ (紙芝居披露予定、交流)
・アンケート依頼	・紙芝居作成	・紙芝居作成	
2月	3月	4月	5月
実践④ (紙芝居披露予定、交流)	・卒園祝い	実践⑤ (改良版紙芝居披露、交流)	実践⑥ (改良版紙芝居披露、交流)
	・アンケート依頼	・アンケート依頼	・アンケート依頼

取組の結果・今後の展望

NOKaTs班のこれまでの活動は、NOKaTs様とのコラボ活動について打ち合わせを行ってきました。これからの活動としては、高森高校生自らが体験会を企画したり、商品開発・製造・販売まで行うことを目標としています。

マイアース班は、長陽祭やASOロックフェスタでマイアースの体験会を行いました。また、NPO法人SoELa、荒尾干潟水鳥・湿地センターとオンライン会議を行い、新たな地域版を作成し、体験会等を実施していく予定です。

幼児教育班は高森幼稚園・高森保育園様に協力して頂き、食育に関する活動を実践していく予定です。アンケート収集や園児との触れ合いを経て、今後は紙芝居やおやつ制作等で食育を実施していきます。

マンガ班は保健科学大学とコラボし、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を紹介するマンガを制作中です。また、今後は熊本セントラル病院に取材を行い、現場の臨場感をマンガで表現します。2024年の2・3学期発行を目標としています。

協力機関等

NPO法人 SoELa 代表
岡部佳文 様

一般社団法人 高森観光推進機構
井上真希 様

荒尾干潟水鳥・湿地センター
鳴海末信 様

NOKaTs 様
(熊本県ホームページより)



高森町の名産品の考案

～地域活性化をめざして～



熊本県立高森高等学校1・2年

南郷谷役場高森高校支所(総務局)

趣旨

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、自己・地域・社会に関する様々な課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を目指しています。高森高校では、総合的な探究の時間を中心に、地域行政の組織を理解し地域活性化のための課題を発見し解決するための活動を行っています。令和4年度からは探究活動を3年間継続できるよう形態を変更し、学年の垣根を越えて活動に取り組んでいます。

総務局では、高森町の名産品を開発しようと、高森観光推進機構様や町の企業(お店)と連携しながら、高森を象徴する食品作りをしています。高森町の名物や特産品、代表するお土産がないと感じており、地元食材を使用したお菓子を開発し、地元のお店とコラボをすることで、高森町や高森高校の知名度アップ、地域の活性化にもつながると考え、高校生の視点から地域貢献をめざしています。

R4年度の活動

- ①新しい克服レシピ
(なす)の考案
- ②動画作成
- ③ホームページ作成

なす餃子

味	◎	Good! にらの風味に隠れてなすの味があまりしなかった
手間	○	Good! 餃子の皮に包むことにより、なすが見えないので、食べやすい
費用	○	Bad なすの紫色が、餃子の皮から透けて見えてしまった
見た目	△	

げんきもりもりなすカレー

味	◎	Good! カレーの味が濃いので、なすの味があまり分からなかった
手間	○	Good! 煮込むことにより、なすが小さくなって見えないので、抵抗が少ない
費用	○	Bad 様々な野菜を細かく切るのに時間がかかる
見た目	◎	



- ①レシピ考案

重視した点



考案したなすびの料理 4観点評価

※◎...大変良い ○...良い △...改善が必要

	なすかれー	なす餃子
味	◎	◎
手間	○	○
費用	○	○
見た目	◎	△



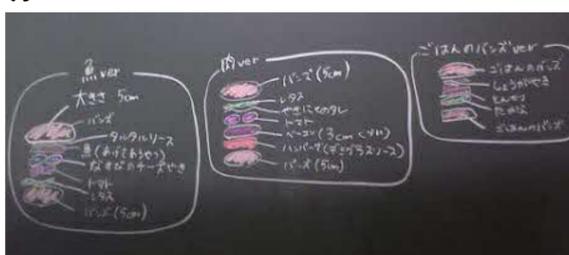
- ③ホームページ作成



R5年度の活動

- ①阿蘇ロックフェスティバルで高菜バーガーの販売(グリルド加藤さんとコラボ)
- ②高森駅の駅弁考案
- ③米粉を使用したクッキー考案
- ④お菓子の香梅さんとコラボしたお土産の考案
- ⑤高森名物となるスイーツの考案

グリルド加藤さんとコラボした高菜バーガー



米粉クッキーの試作



駅弁の企画書

新商品企画書	
高森町観光推進機構 担当:村上・香澤様	
1. 企画概要・理由	<p>品名: 高森の特産品を使ったおやつパン</p> <p>コンセプト: 高森の特産品</p> <p>企画背景/現状分析: ①特産品(高菜、油かす)の活用を促すおやつパンの企画。②現状、高森の特産品が活用されていないので、高森の特産品を使ったおやつパンを開発することで、高森の活性化を図りたい。</p> <p>企画の目的: 高森の特産品(高菜)を観光地にもって帰る。</p>
2. 商品詳細	<p>品名: ツマ おやつパン</p> <p>価格: 1個200円 購入6個1200円 購入9個1800円</p> <p>ターゲット: 観光客(40~60歳代)</p> <p>販売予定日: 2024年5月以降</p>
3. 実行方法	<p>実行者: 高森観光推進機構、観光協会、高森町、香澤氏、未定</p> <p>販売場所: 高森駅(高森駅、高森駅You Tube) 高森町(高森町観光推進機構) 高森町(高森町観光推進機構) 高森町(高森町観光推進機構)</p> <p>宣伝費用: 未定</p> <p>スケジュール: 企画が済んだ日から、発売日まで</p> <p>費用: 開発コスト: 1100円以下 目標販出額: 1800円(売価1000円×6ヶ月) 目標販出額: 半年→12000円 1ヶ月→2000円</p>
検討事項	<p>①パッケージングの検討を入れる(重要)</p> <p>②目標販出額を1800円に設定した理由</p> <p>→ターゲット層の検討が必要であり、1100円はあくまで参考価格として、高森の特産品を活用し、高森の特産品を多くの人に知ってもらうことが目的です。また、高森の特産品を活用することで、高森の活性化を図りたいと考えています。高森の特産品を活用することで、高森の活性化を図りたいと考えています。</p>
実行時期	1期: 1

取組の結果・今後の展望

高菜バーガーは、阿蘇ロックフェスティバルでも大盛況でした。12月23日(土)開催のKSH発表会「県立高校 学びの祭典」でも販売します。

各班、企業や地元のお店とのコラボをして地域活性・貢献につなげようと考えています。今年度からマンガ学科が開設され、県内の様々な場所や、他県の生徒もいることから、まずは高森町や阿蘇、そして熊本について調べる活動をしています。

地域のことを知ったうえで、高校生の視点から地域貢献できるよう、また、長く愛されるような商品を開発できるように、試行錯誤していきたいです!

協力機関・掲載先等

お菓子の香梅
<https://kobai.jp/>



グリルド加藤
<https://restaurant-44764.business.site/>



高森観光推進機構
<https://asotakamori-kanko.com/>

